

再出発の年として

長島町長 川添 健

明けましておめでとうござります。皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

振り返りますと、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、町民の皆さまも大変なご苦労をされたことと存じます。そのような状況であります。がらも、町民お一人おひとりが常日頃から感染対策を講じていただきました。ウイルスという見えない脅威の中、医療機関・医療従事者の皆さまのご協力と町民の皆さまのご理解により、迅速な新型コロナワクチン接種を推進することができます。町内の感染拡大防止にながつたことに心から感謝と

お礼を申し上げます。今後は終息して以前のような生活が取り戻せることを切に願っております。

コロナ禍において暗い状況が続く中、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。選手はもとより、全国各地で行われた聖火リレーに参加したランナーには、たくさんの感動と勇気をいただきました。

さて、昨年3月に長島町は町制15周年を迎えるました。これまで基幹産業である第一次産業の振興やイベント開催、フーラード整備、地方創生の取り組みなどによる交流・関係人口の増加策を進めるとともに、道路や港、畑、水道などの基盤

整備に努めてまいりました。昨年4月からは役場庁舎を分庁方式から本所支所方式へ移行しました。今後も行政のスマ化を図りながら、多種のライセンスタイルや多様化する住民ニーズにスピード感を持って適切に応えてまいる所存です。

未だ予断を許さない状況が続いておりますが、本年は長島・天草・島原の三県架橋に伴う道路構想や獅子島一周林道の町道昇格に伴う改良事業など「再出発」の年として観光交流人口の増加や経済の活性化、ウイズコロナやアフターコロナ、持続可能な社会の実現に向けたSDGsの取り組みなどを進めるとともに、「将来を

どうぞ」とともに、「将来を



誰一人取り残さず、困難を乗り越える

長島町議会議長 林 義明

明けましておめでとうござります。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、旧年中は町議会の運営に深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から2年が経過しました。これまで当たり前と思っていた私たちの生活は、マスク着用や手指消毒などの新しい生活様式だけでなく、在宅ワークやオンライン会議の普及など、私たちを取り巻くすべての環境を大きく様変わりさせました。

感染状況は落ち着きを見せ

ているものの、いまだ終息の目処はたっておらず、依然として予断を許さない状況が続いています。

さて、昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界中のアスリートが熱戦を繰り広げました。中でも日本人選手が過去最多のメダルを獲得し、日本中を大いに沸かせ感動の渦に巻き込んだことは、記憶に新しく、スポーツの力を再確認した一年でした。

コロナ禍において、さまざまなか分野でデジタル化が急速に発展を遂げ、本町でも昨年、高速光通信設備の敷設が完了し、各家庭においてもプロードバンド化が進んでいた。この

ます。

このような中、町政においては、町民サービスのさらなる向上に向けて役場の本所支所方式に伴う機構改革が行われました。

一方、人口減少や高齢化の波に歯止めがかからず、一昨年実施した国勢調査では、ついに町の人口は1万人を割りました。町勢発展のため、これまでとは異なる施策が必要です。

町民の代表である町議会としましては、執行機関である町と互いに切磋琢磨しながら、主役は町民の皆さまであることを第一に、誰一人取り残さず、多くの困難も乗り越えてまいります。

結びに、町民の皆さまの町議会へのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、本年が一人ひとりにとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう、心より

お祈り申し上げます。